

仁救と他社類似品の比較表

有効成分・分量の比較(1日量中)

成分名	※仁球	A社	B社	C社
蟾酥(センソ)	5.0 mg	5.0 mg	4.0 mg	1.3 mg
牛黄(ゴオウ)	2.0 mg	3.0 mg	0.4 mg	3.5 mg
熊胆(コウタン)	2.0 mg	—	0.4 mg	3.5 mg
麝香(ジャコウ)	1.0 mg	1.0 mg	0.6 mg	4.0 mg
サフラン	5.0 mg	—	—	—
人蔘(ニンジン)	2.0 mg	25.0 mg	4.4 mg	4.0 mg
沈香(ジンコウ)	3.0 mg	—	4.0 mg	—
羚羊角(レイヨウカク)	3.0 mg	6.0 mg	—	—
d-ボルネオール	2.0 mg	2.7 mg	—	0.8 mg
その他		動物胆 8.0 mg 真珠 7.5 mg	甘草 2.6 mg 黄連エキス 0.6 mg ガジュツ 3.6 mg	真珠 4.0 mg

※平成18年当時の処方

単価の比較

	仁球	A社	B社	C社
入数	300粒	310粒	360粒	48粒
日分	150日	51.6日	90日	8日
税込み価格	20,475円	17,325円	10,500円	5,250円
1日当たり価格	136円 (1回分68円)	335円	116円	656円
3倍拡大写真				

特集

仁救を考える!!

成光の看板・長い歴史とたくさんの信頼に支えられている「仁救」の特集をしました。今まであまり知られていない仁救の素顔にせまりたいと、考えて、考えて、皆で情報を集めました！
ご一読下さい！知ってください！



成光は他に類のない独自の薬を創る会社です
成光薬品工業株式会社
〒635-0834 奈良県北葛城郡広陵町大字739
TEL 0745-55-0044 FAX 0745-55-5265
URL http://www.asm.ne.jp/~seikou/

理念

○漢方薬医薬品の販売は、一人一人の人間を救うことができる神の御業である
○中身は日本一、天下第一、神に捧げる品也
○人を育てるとは、天に通じる心をみがく事にある



龍船様 明治時代の版木より

「仁救」の誕生と歴史

成光は明治三十八年創業の数年後、「萬病六神丸」の製造販売を始めていました。これが「仁救」の原型です。



その「萬病六神丸」に改良を重ねながら「仁救六神丸」に育っていきます。



そして、昭和二十八年、三代目安本茂(現会長)が、当時看板薬に育っていた「仁救六神丸」をさらに上回る、成光が作れる最高の薬を開発しようと一大決心をし、素材を厳選し、粒を大きく、ピタミンを加え、これ以上ないという処方方で生み出されたのが「仁救」なのです。



独自ブランドである「仁救」の二文字には「仁を以て人を救う」という意味があり、いつくしみ、思いやり、博愛、慈愛という意味が込められています。品質、効能共に優れた「仁救」は、発売以来五十年以上、皆様に愛され続けています。

「仁救」といえば成光、成光といえば「仁救」というように、今では成光薬品の看板に成長しています。「仁救」は、万人に愛され役立つ最高の持薬となる薬です。

私達が薬をつくっています

工場長 曾田

今回の特集は「仁救」という事ですが、まず成光の高貴薬の特長として上げられるのが、高貴薬原料を社長自らが、厳選して最良の素材を仕入れているということ。これは伝統的に行われていた。それと成光は近代的な設備を備えたGMP工場ですが、昔ながらの漢方手法も取り入れています。たとえば、高貴薬原料の粉砕はモーターを使った粉砕機で行うのですが、つぶしきれないものは、さらに薬研(ヤゲン)で仕上げます。この工程は非常に手間がかかりますが、きっちり丁寧にやらないと一粒一粒に込められた価値にバラツキが出てしまう恐れがあります。又、混合においても、他社と同様、混合機を使うのですが、成光の場合、秤量した原料をいきなり機械に入れるのではなく、その前にフルイで全量を三回通します。ですから他社と比べてもより細かくしつかりと混ぜ合わされています。それから丸薬ですが、私は時々海外に旅行された方に現地で購入した漢方薬を頂くのですが、やはり中身が成光に比べて希薄だなどという印象を否めませんし、丸薬の大きさも大小バラバラが多いです。成光の場合、厳正な試験を合格したものしか出荷しません。ですから常に有効性、大きさなど一定で、最良のものをご提供させて頂いております。

最後になりますが、仁救は我々の誇りです。是非あなたご自身を助ける持薬でありつづけられますようお願いしております。



薬研(ヤゲン)で原料を粉末にしている様子

新春特別研修会

平成18年1月12日に「ウイルスと感染症」という演題で、独立行政法人医薬基盤研究所理事長の山西弘一講師に講話して頂きました。山西講師は普段、話題の「高病原性鳥インフルエンザ」が突然変異を起こし新種のウイルスが出現した際に広がる深刻な被害に対処するためのワクチン開発等々の研究開発を行っているとの事です。

鳥インフルエンザの話を変えながらの講話はウイルスの驚異や種類、ウイルスの撲滅経験について知識を深める事が出来ました。

夏祭り大盛況

今年で8回目を迎え、夏の恒例行事となった大和葛城モラロジー事務所主催、「葛城夏祭り」が平成18年7月16日、成光薬品本社にて開催されました。祭り会場は、毎日挨拶を交わすご近所の方々や近隣ニュータウンのご家族連れなど、老若男女300人を超える人出で大盛況となりました。成光社員も、たこ焼き、かき氷等「食」のコーナーや、金魚すくい、ヨーヨー釣り等「遊」のコーナーをお手伝いさせて頂きました。地域交流の場として定着したこの祭り。楽しい時間を過ごす事が出来ました。



アモーレ♪イタリアーノ!

(2006.5.12 7:30) [元黄おはようメールより]

海外研修 今年イタリア! 13名無事帰国した!

皆のおかげと天の計らいで最高の旅ができた! 感謝♪ 20年ぶりのイタリアは世界中から観光客が集まりあふれ、長蛇の列! 古き古きローマの神々に会い 水の洗礼を受けた 光の洗礼を受けた 過去の遺産が人の心を捕らえて離さない 我々もこんな価値ある仕事をしたいものだ! 大きな力をいただいた! 大きな気合を授かった! 薬の仕事を高めようぞ!



フィレンツェ: カンツォーネティナーでごきげん♪



ベニス: さあこれからゴンドラだ!